

第3章 とやま呉西圏域の将来像

1 圏域が目指す将来像

とやま呉西圏域の将来像

環日本海の中核拠点

本圏域は高規格幹線道路や鉄軌道、港湾等が集結する広域交通の結節点であり、国内のみならず、日本海対岸諸国も視野に入れた広域的な交流・交易拠点という特色を活かし、「環日本海の中核拠点」を目指します。

また、連携中枢都市圏としての拠点形成を活かした新たな取り組みや、これまで重層的に進めてきた各種連携プログラムの充実・強化、さらに、各市の総合戦略における人口減少対策などを網羅的に進めることにより、**30万人の人口規模（2060年（R42年）時点）を維持する圏域**の形成を図ります。

とやま呉西圏域の将来人口展望

(単位:人)

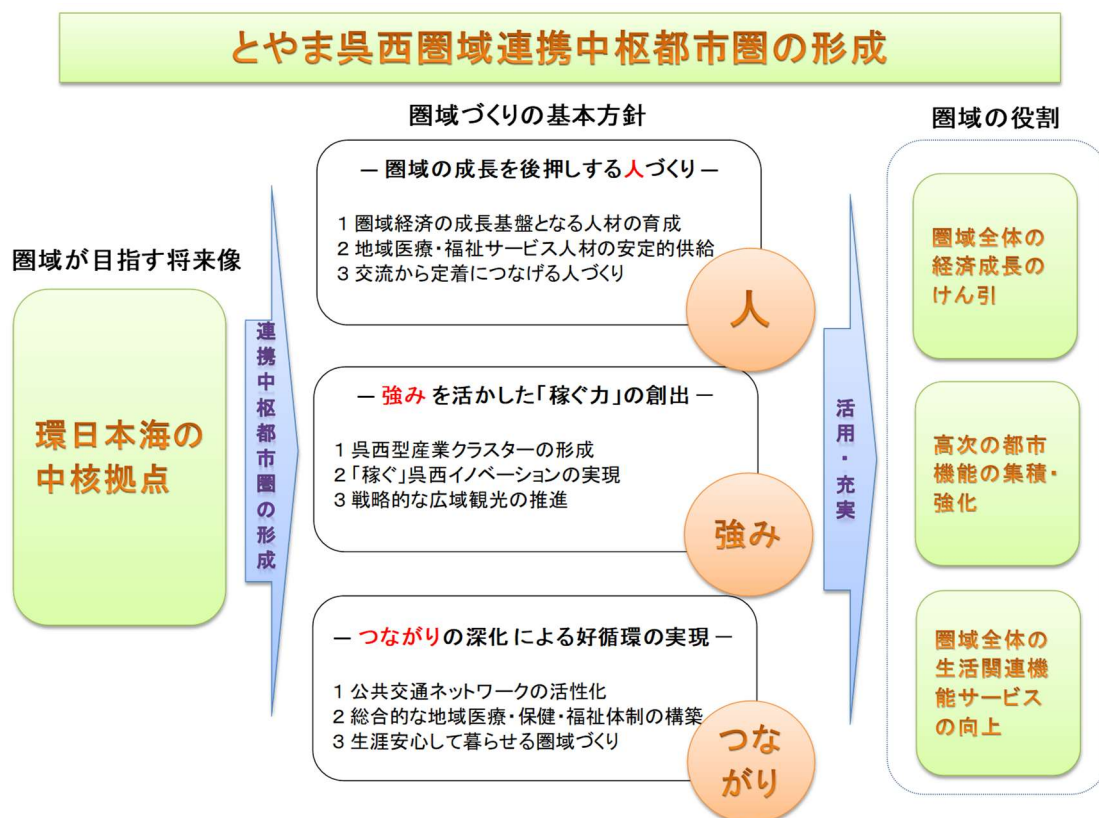
	2015年 (H27年) 国勢調査	2025年 (R7年)	2045年 (R27年)	2060年 (R42年)	目標人口 (6市合計)
		社人研推計		社人研準拠 ※	
高岡市	172,125	161,299	131,477	108,205	目標人口 (6市合計)
射水市	92,308	87,287	72,885	61,833	
氷見市	47,992	40,444	26,111	17,644	
砺波市	49,000	47,359	41,578	35,992	
小矢部市	30,399	27,077	19,891	15,100	
南砺市	51,327	44,626	31,017	22,588	
とやま呉西圏域	443,151	408,092	322,959	261,362	300,000

※ 国の将来推計用ワークシートによる各市の2060年推計値を合算し算出。

2 圏域づくりの基本方針

本圏域が目指す将来像「環日本海の中核拠点」の実現に向けて、圏域の「人」、「強み」、「つながり」の活用・充実を大きな柱とした9つの基本方針に基づき、本圏域の連携中枢都市圏としての役割を果たすとともに、圏域各市の機能分担を図りながら、産業、観光、地域交通、医療・福祉等、各分野における連携施策に取り組みます。

また、今般、世界的に感染を広げる新型コロナウイルスという大きな脅威に対して、圏域で連携しながら対応していくことも必要であり、感染を予防するための「新しい生活様式」を取り入れた暮らしのあり方や、テレワークやオンライン会議といった働き方改革など、社会の変化に適応した新たな視点で取組を進めていきます。



「人」－圏域の成長を後押しする人づくり－

人口減少・少子高齢化を中心とする圏域が抱える課題を克服し、圏域の成長を後押しする人材の育成を推進します。

〔基本方針〕

① 圏域経済の成長基盤となる人材の育成

起業・創業や新成長分野への挑戦に対する支援、圏域の課題解決に向けた大学・行政間の連携推進により、環日本海交流を担う人材の育成を図ります。

【連携事業】

- ・とやま呉西圏域共創ビジネス研究所運営事業
- ・起業・創業支援事業
- ・ものづくり開発人材育成事業
- ・広域的な課題解決に向けた大学との連携の推進
- ・職員人事交流・統一的な職員研修

② 地域医療・福祉サービス人材の安定的供給

新設学校を活かした看護人材確保、児童発達支援に係る職員研修や派遣による専門家養成など、地域医療・福祉サービスを担う人材の育成を図ります。

【連携事業】

- ・看護人材確保事業
- ・こども福祉支援相互連携事業

③ 交流から定着につなげる人づくり

圏域の住環境に関する情報発信や移住・定住ネットワークの構築により、首都圏など域外からの人を呼び込み、域内交流や定着人口の増加を図るとともに、圏域に継続的な関心とつながりを持ち多様な関わり方で応援する方々を増やし、地域機能の維持を図ります。

【連携事業】

- ・移住・定住トータルサポート事業
- ・就業マッチング支援事業
- ・スポーツ大会・合宿等誘致促進事業
- ・呉西圏域ポイントサービス事業

「強み」－強みを活かした「稼ぐ力」の創出－

圏域の特色である金属製品産業等の更なる集積や多彩な観光資源を活用した広域観光の推進により、「稼ぐ力」を創出する取り組みを展開します。

〔基本方針〕

① 呉西型産業クラスターの形成

産学官金が連携して、域外に優位性を持つ産業を核とした新技術・新製品の開発支援や環境整備等により、高度な産業集積の推進を図ります。

【連携事業】

- ・高機能素材研究活動支援事業
- ・企業誘致の一体的推進

② 「稼ぐ」呉西イノベーションの実現

圏域内外の企業間による異業種交流の推進や地域資源のブランディング、発信力強化により、圏域産業の高付加価値化・競争力強化を図ります。

【連携事業】

- ・異業種交流促進事業
- ・伝統産業連携PR事業
- ・呉西圏域ブランド育成事業

③ 戦略的な広域観光の推進

圏域の多彩な自然や文化、地域資源を活かした戦略的なプロモーションや旅行商品の開発等により、圏域全体の観光誘客・交流人口の増加を図ります。

【連携事業】

- ・呉西観光誘客推進事業

「つながり」－ つながりの深化による好循環の実現－

圏域の連携の軸となる公共交通ネットワークの充実を通じ、人・もの・情報の交流の更なる活性化を図るとともに、総合的な医療・保健・福祉の充実や、山から海へと至る環境保全の推進により、圏域内で支え合う機運を醸成します。

〔基本方針〕

① 公共交通ネットワークの活性化

圏域全体に波及効果をもたらす公共交通ネットワークの機能強化・利便性向上により、「人・もの・情報」の交流を支える交通基盤整備を図ります。

【連携事業】

- ・広域的公共交通ネットワーク強化事業
- ・地域公共交通活性化事業

② 総合的な地域医療・保健・福祉体制の構築

高度な医療サービスの提供や診療情報ネットワークの強化に向けた連携推進により、地域医療・保健・福祉の更なる充実を図ります。

【連携事業】

- ・高度な医療サービス連携事業
- ・呉西地区成年後見センター運営事業
- ・人間ドック・特定健診推進事業

③ 生涯安心して暮らせる圏域づくり

公共施設の相互利用促進や生活関連機能の連携強化により、災害対策など市域を越えた課題への対応や各種住民サービスの向上を図ります。

【連携事業】

- ・とやま呉西圏域都市圏ビジョン推進事業
- ・ICT教育環境に関する調査・研究
- ・歴史文化の学び交流事業
- ・広域防災連携事業
- ・有害鳥獣対策事業
- ・環境と共生する社会経済形成事業
- ・生活関連機能相互連携事業
- ・公共施設マネジメント推進事業
- ・地図情報システムデジタル航空写真共同撮影事業

3 重点プロジェクト

特に注力して取り組む「人を育て、強みを伸ばし、つながりを築く」プロジェクトを『新・5星（呉西）－NEW FIVE☆STAR－プロジェクト』と位置付け、人口減少への対応や持続可能な地域経済の確立に向けた効果的な施策として推進します。第1期での取組の成果や新たな時代の潮流を踏まえ、新たに関係人口の創出や圏域内で支え合う機運の醸成を目指します。

新・5星（呉西）－NEW FIVE☆STAR－プロジェクト

人



1 地方創生熱源育成プロジェクト

6市が共同で実施する講座やワークショップ、技術学習により、呉西圏域の産業や観光等の各分野において活躍する地方創生熱源（人材）の育成を図る。



2 移住・定住トータルサポート

& 関係人口創出・拡大プロジェクト

移住情報の発信から相談対応、各種プロモーション等、交流から移住・定住までの総合的な展開を図るとともに、圏域に継続的な関心とつながりを持ち多様な関わり方で応援する方々を増やすことにより、地域機能の維持を図る。

強み



3 呉西の「稼ぐ力」増強・創造プロジェクト

アルミ製品製造等、圏域のものづくり文化や産業集積を持つ「強み」を伸ばすとともに、多彩な観光資源やブランド特産品、伝統産業など、呉西圏域の魅力発信や異分野交流によって新たな「強み」を創出することにより、活かに満ちた圏域づくりにつなげる。

つながり



4 広域的ネットワーク充実プロジェクト

圏域連携の軸である公共交通網のさらなる活性化のほか、生活環境の充実を図ることにより、市域を越えたつながりの醸成を図る。



5 未来につなげる地域共生プロジェクト

医療・福祉・介護の充実や環境保全の推進により、圏域内で支え合う機運を醸成し、地域共生社会の実現を目指す。